

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和4年5月26日

東広島市長 高垣 廣徳

1 入札に付する事項

(1) 物品・委託役務の名称	令和4年度下水道施設消防用設備等点検業務
(2) 物品・委託役務管理番号	13040014
(3) 物品委託役務内容	東広島浄化センター等において、消防法に基づき消防用設備等の点検を実施するもの。
(4) 納入・履行期間	契約締結日の翌日から令和5年3月24日まで
(5) 納入・履行（就業）場所	東広島浄化センターほか6施設
(6) 予定価格	落札後公表
(7) 最低制限価格	なし
(8) 入札方式	一般競争入札
(9) 入札区分	紙入札
(10) 使用する契約約款	業務委託契約約款（役務の提供を受けるもの）
(11) 契約種別	総価契約
(12) 収入印紙	要

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	令和3年1月1日～令和6年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	建築保全>消防設備点検
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年8月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

東広島市消防設備等点検業務共通標準事項を適用する。

4 日程等

手続き等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	令和4年5月26日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	令和4年5月26日～ 令和4年6月15日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無：無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係）により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	令和4年5月26日～ 令和4年6月2日 (午前8時30分～午後5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 下水道部 下水道施設課（発注担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館7階） 電話番号 082-420-0403 /ファックス番号 082-420-0404 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	令和4年6月7日～ 令和4年6月15日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	令和4年6月13日～ 令和4年6月14日 (午前9時00分～午後5時00分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	令和4年6月15日 午前10時20分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類 (○印)	備考
ア 入札参加資格確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

令和4年度 下水道施設消防用設備等点検業務 仕様書

1 業務名

令和4年度 下水道施設消防用設備等点検業務

2 履行場所

東広島浄化センターほか6施設

3 履行期間

契約締結日の翌日から令和5年3月24日まで

4 業務対象施設の名称

東広島浄化センター、高屋中継ポンプ場、黒瀬水質管理センター、安芸津浄化センター、
風早雨水ポンプ場、志和堀農業集落排水処理施設、板城農業集落排水処理施設

5 業務内容

施設名	位置等	業務内容	
		(1)消防用設備等点検	(2)防火対象物定期点検
東広島浄化センター	東広島市西条町田口 10100-1	○	—
高屋中継ポンプ場	東広島市高屋町杵原 1349-1	○	—
黒瀬水質管理センター	東広島市黒瀬町兼広 200	○	—
安芸津浄化センター	東広島市安芸津町風早 3245-44	○	—
風早雨水ポンプ場	東広島市安芸津町風早 3245-44	○	—
志和堀農業集落排水処理施設	東広島市志和町志和堀 311-7	○	—
板城農業集落排水処理施設	東広島市黒瀬町宗近柳国 4003-1	○	—

(1)別に記載する防火対象物における消防用設備等の点検及び報告（消防法（昭和23年法律第186号）第17条の3の3）

(2)別に記載する防火対象物における定期点検（消防法第8条の2の2）

6 業務目的

(1)消防用設備等点検

消防用設備等について専門的知見から点検等により劣化及び不具合の状況を把握し、故障・不具合を防止し、災害時における機能発揮に支障がない状態の維持に資すること。

(2)消防用設備等点検（「5業務内容」において業務内容として該当がある場合）

防火管理者の業務内容若しくは防火対象物の防火管理状況等について、専門的な知見から消防法第8条の2の2に規定する防火対象物の定期点検により、施設の防火管理者の徹底を行うこと。

7 業務仕様

- (1) 本仕様書に定めがない事項は、添付の東広島市消防用設備等点検業務共通標準事項（以下、「標準事項」という。）による。
- (2) 本仕様書及び標準事項に定めがない事項は、施設管理担当者と協議するものとする。受注者は業務に支障をきたさないよう、業務に関する事項について前任の受注者から十分引き継ぎを受けること。また、受注者の変更がある場合は、後任の受注者が業務に支障をきたさないよう、業務に関する事項について後任の受注者へ十分に引き継ぎをすること。
- (3) 著作権、特許権その他第三者の権利の対象となっている作業方法等の使用に関しては、その費用負担及び使用交渉の一切を受注者において行うものとする。

8 業務対象施設の概要

名称	階層・構造・面積等
東広島浄化センター 管理棟	RC造 地上2階地下1階 延床面積 1891.59 m ²
東広島浄化センター ポンプ棟	RC造 地上1階地下2階 延床面積 1427.8 m ²
東広島浄化センター 送風機棟	RC造 地上2階地下1階 延床面積 1971.49 m ²
東広島浄化センター 汚泥処理棟	RC造 地上3階地下1階 延床面積 3520.67 m ²
東広島浄化センター スカム処理棟	RC造 地上1階地下1階 延床面積 223.37 m ²
東広島浄化センター 雑用水棟	RC造 地上1階 延床面積 106.26 m ²
東広島浄化センター 水処理棟	RC造 地上1階 延床面積 7504.18 m ²
高屋中継ポンプ場 ポンプ棟	RC造 地上1階地下1階 延床面積 559.84 m ²
黒瀬水質管理センター 管理棟	RC造 地上1階 延床面積 619.4 m ²
黒瀬水質管理センター ポンプ棟	RC造 地上1階地下2階 延床面積 263.68 m ²
黒瀬水質管理センター 汚泥処理棟	RC造 地上3階地下1階 延床面積 772.99 m ²
黒瀬水質管理センター 最終沈殿池汚泥ポンプ室	RC造 地上1階地下1階 延床面積 159.88 m ²
黒瀬水質管理センター 汚泥濃縮槽汚泥ポンプ室	RC造 地上1階地下1階 延床面積 120.25 m ²
安芸津浄化センター 管理棟	RC造 地上1階 延床面積 416.48 m ²
安芸津浄化センター 汚泥ポンプ室	RC造 地上1階地下1階 延床面積 99.75 m ²
安芸津浄化センター 汚泥処理棟	RC造 地上3階地下1階 延床面積 825.7 m ²
風早雨水ポンプ場 ポンプ棟	RC造 地上2階地下1階 延床面積 817.83 m ²
志和堀農業集落排水処理施設 管理処理棟	RC造 地上1階地下1階 延床面積 309.807 m ²
板城農業集落排水処理施設 管理処理棟	RC造 地上1階地下1階 延床面積 678.85 m ²

9 機器点検及び総合点検等を行う消防用設備等の名称、数量等

詳細は別表1「消防設備等一覧（点検対象）」のとおり。

施設名	点検の実施時期、内容及び方法	
	機器点検（7月～9月前後）	機器点検・総合点検(2月～3月前後)
東広島浄化センター	1回	1回
高屋中継ポンプ場	1回	1回
黒瀬水質管理センター	1回	1回
安芸津浄化センター	1回	1回
風早雨水ポンプ場	1回	1回
志和堀農業集落排水処理施設	1回	1回
板城農業集落排水処理施設	1回	1回

10 業務詳細

(1)各設備等の点検方法等は、次に基づき実施すること。

①消防用設備等の点検の基準及び消防用設備等点検結果報告書に添付する点検票の様式を定める件（昭和50年消防庁告示第14号）に基づき実施すること。

②消防法施行規則の規定に基づき、消防用設備等又は特殊消防用設備等の種類及び点検内容に応じて行う点検の期間、点検の方法並びに点検の結果についての報告書の様式を定める件（平成16年消防庁告示第9号）

③消防用設備等の点検要領の全部改正について（平成14年消防予第172号）

(2)非常用電源として設置されている非常用電源専用受電設備、蓄電池設備及び燃料電池設備は、電気事業法による自家用電気工作物としての適用を受けるので、当該設備を有する施設にあっては、その施設に選任された電気主任技術者と防火管理者の立会いのもとに点検を行うよう努めること。また、電気事業法による保安規定に基づく維持管理が必要であるため、この点検と同時に計画するよう努めること。

(3)消防用設備等点検表示制度の運用の有無について

消防用設備点検表示制度の運用	当業務においては該当する
----------------	--------------

※「該当する」と記載した業務については、次に基づき実施する者とする。

①消防用設備等点検済表示制度について（平成8年消防予第61号）

②消防用設備等点検済表示制度推進要綱（平成3年消安セ規定第11号）

11 防火対象物定期点検（「5 業務内容」において業務内容として該当がある場合）

(1)点検内容

消防法及び同法施行規則第4条の2の6に定める点検基準に適合しているかについて、関係法令に基づき点検を実施するものとする。

(2)報告書の提出について

消防法施行規則第4条の2の4第3項の規定による様式（防火対象物点検結果報告書及び防火対象物点検票等）によること。

12 その他

(1)部分払い

①本委託は、部分払金を次のとおり請求できるものとする。

履行区分	支払金額	支払種別
機器点検（第1回）	円	部分払（部分引渡し）
機器点検（第2回）及び総合点検	円	完了払

②部分払金を請求しようとするときは、当該履行区分の履行報告を行っていないなければならない。

③部分払の額は、機器点検実施額（第1回点検）を超えない額とし、完了払いはその残額とする。

13 特記事項

(1)業務時間帯について

点検実施時間帯は原則として年末年始および祝日を除く月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までとする。なお、施設管理担当者と点検日時について打ち合わせを行うこと。

(2)一部時間帯有人施設および無人施設について

前項にかかわらず、安芸津浄化センターおよび風早雨水ポンプ場は年末年始および祝日を除く月曜日から金曜日の午前8時30分から正午までの時間帯のみ係員が常駐する施設であるため、点検実施時間帯は運転係員常駐時間帯とすること。

また、志和堀農業集落排水処理施設および板城農業集落排水処理施設については、週3日間のみ運転係員が常駐し、高屋中継ポンプ場は無人施設であるため、施設管理担当者と点検日時について打ち合わせを行い、点検実施時は東広島市役所本館7F下水道施設課施設係で鍵を借り受け、点検後に鍵を返却すること。

(3)消防設備等点検業務実施にあたっての留意事項

消防用設備等点検は、消防設備士又は消防設備点検資格免許を保有する者が、それぞれ免許に記入されている種類の点検を行うものとする。

14 問い合わせ先（発注担当課）

東広島市下水道部 下水道施設課 施設係

電話(082)420-0403（直通）

FAX(082)420-0404

別表1 消防用設備等一覧（点検対象）

東広島浄化センター 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型（蓄圧式）	101	本
粉末消火器 50 型（車載式・蓄圧式）	7	本
屋内消火栓		
加圧ポンプ	1	組
制御盤	1	面
消火栓（ホース点検 2015 年実施）	7	組
自動火災報知設備		
受信機 P 形 1 級 15 回線以下	3	面
受信機 P 型 1 級 50 回線以下	1	台
総合盤	50	台
差動式感知器	102	個
定温式感知器	33	個
煙感知器	201	個
ベル	7	個
非常用放送設備		
アンプ 19 回線	1	台
スピーカー	134	個
誘導灯設備		
誘導灯	153	灯
防火戸設備		
受信機 10 回線以下	3	面
防火扉	1	枚
防火ダンパー	4	個
配線（総合点検のみ）		
配線一式	7	棟

高屋中継ポンプ場 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	7	本
誘導灯設備		
誘導灯	7	灯
配線 (総合点検のみ)		
ポンプ棟	1	棟

黒瀬水質管理センター 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	21	本
自動火災報知設備		
受信機 P 形 2 級 5 回線	1	面
受信機 P 形 1 級 10 回線	1	面
総合盤	6	台
差動式感知器	11	個
定温式感知器	22	個
煙感知器	28	個
誘導灯設備		
誘導灯	24	灯
配線 (総合点検のみ)		
配線一式	5	棟

安芸津浄化センター 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	10	本
自動火災報知設備		
受信機 P 形 1 級 10 回線	1	面
総合盤	2	台
差動式感知器	3	個
定温式感知器	1	個
煙感知器	25	個
誘導灯設備		
誘導灯	18	灯
配線 (総合点検のみ)		
配線一式	3	棟

風早雨水ポンプ場 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	10	本
自動火災報知設備		
受信機 P 形 2 級 5 回線	1	面
総合盤	3	台
定温式感知器	15	個
煙感知器	10	個
誘導灯設備		
誘導灯	8	灯
配線 (総合点検のみ)		
配線一式	1	棟

志和堀農業集落排水処理施設 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	2	本
誘導灯設備		
誘導灯	3	灯
配線 (総合点検のみ)		
配線一式	1	棟

板城農業集落排水処理施設 消防設備等一覧

種別・機器名	数量	単位
消火器設備		
粉末消火器 10 型 (蓄圧式)	5	本
誘導灯設備		
誘導灯	11	灯
配線 (総合点検のみ)		
配線一式	1	棟